Mizuho Daily Market Report

2026/11/13

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	159.74	159.84	+0.05	+2.14
EUR	1.1085	1.1055	▲0.0035	▲0.0164
AUD	0.6825	0.6808	▲0.0039	▲0.0123
SGD	1.2849	1.2866	+0.0027	+0.0090
CNY	6.6690	6.6722	▲0.0017	+0.0042
MYR	4.0815	4.0780	+0.0055	+0.0305
THB	33.76	33.77	+0.13	+0.35
IDR	18238	18232	+87	+150
PHP	63.68	63.69	+0.44	+0.70
INR	93.99	94.04	+0.34	▲0.44
VND	25685	25684	+34	+4

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国（10年）	5.127%	+13.5 bp	+29.2 bp
日本（10年）	2.813%	+1.0 bp	+2.8 bp
ユーロ圏（10年）	3.347%	+3.1 bp	+10.6 bp
オーストラリア（5年）	4.746%	▲1.3 bp	+1.2 bp
シンガポール（5年）	2.045%	+3.4 bp	+8.7 bp
中国（5年）	1.340%	+0.5 bp	+0.1 bp
マレーシア（5年）	3.647%	+0.4 bp	+2.1 bp
タイ（5年）	1.343%	+0.6 bp	▲1.4 bp
インドネシア（5年）	7.470%	+5.2 bp	+6.6 bp
フィリピン（5年）	7.490%	+1.8 bp	▲25.6 bp
インド（5年）	6.948%	+5.6 bp	+6.7 bp
ベトナム(5年)	4.266%	▲0.2 bp	▲1.6 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW（米国）	52,297.09	▲0.4%	+1.5%
N225（日本）	60,819.36	▲0.7%	▲0.4%
STOXX50（ユーロ圏）	6,398.98	+0.1%	+2.7%
ASX（オーストラリア）	5,860.41	+0.2%	+0.8%
FTSTI（シンガポール）	5,282.70	▲0.1%	▲0.3%
SSEC（中国）	3,655.83	▲0.7%	▲0.9%
SENSEX（インド）	81,911.01	+0.0%	+3.3%
JKSE（インドネシア）	5,250.90	+2.7%	+4.4%
KLSE（マレーシア）	1,585.96	▲0.6%	▲3.1%
PSE（フィリピン）	5,660.55	▲0.6%	▲2.0%
SETI（タイ）	1,499.06	▲0.2%	+0.1%
VNINDEX（ベトナム）	1,734.75	▲0.7%	▲0.3%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	388.27	+0.5%	▲0.6%
金	3,877.07	▲2.8%	▲5.2%
原油（WTI）	88.74	+2.6%	+1.1%
銅	13,642.11	▲1.8%	▲2.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】			
USD/JPY	158.30	–	161.40
EUR/USD	1.0860	–	1.1270
AUD/USD	0.6710	–	0.6920
USD/SGD	1.2760	–	1.2970
USD/CNH	6.6200	–	6.7210
USD/MYR	4.0580	–	4.1080
USD/THB	33.50	–	34.20
USD/IDR	18000	–	18500
USD/PHP	63.30	–	64.40
USD/INR	93.50	–	94.60
USD/VND	25,300	–	26,000

【為替】

ｱｼﾞｱ時間のﾄﾞﾙ円は159円台後半でｵｰﾌﾟﾝ。160円を目前に三村財務官より円安牽制発言が入り、小幅に下落。午後の浅田日銀審議員講演は概ね想定通りの内容で反応は限定的。結局、ｵｰﾌﾟﾝ時とほぼ同水準の159円台後半で海外時間へ渡った。ｱｼﾞｱ通貨は大半が下落しており、インドネシアルピアは対ドルで過去最安値を更新した。ギブラン副大統領の辞任を受けて国内の政治的不透明感が深まったことが重しとなった。

欧州時間のﾄﾞﾙ円は、159円台後半でｵｰﾌﾟﾝ。高値圏にて特段の追加材料がない中で方向感なく推移し、結局159円台半ばでNY市場に渡った。NY市場のﾄﾞﾙ円は、特段注目の米経済指標発表が無い中、米金利の上昇を受けたﾄﾞﾙ買いが優勢となり、大台の160.00付近まで上昇する。午後は、高値圏の159円台後半での推移が続き、そのままの水準でｸﾛｰｽﾞした。

【金利】

昨日の米10年債利回りは上昇。米国時間に入ると、目立った指標がない中、米10年債利回りは上昇。一時5.05%台まで上昇した。しかひ、その後も上昇は止まらず5.10%台まで上昇した。その後、引けにかけては一段と上昇し、米10年債利回りは前日比+13.5bpの5.127%で引けた。

【予想】

本日のドル円は上値の重い展開を予想。FRB高官からのタカ派コメントが続く中、引き続き米利上げ織り込みが進んでいる。一方で、160円の節目を目前に三村財務官からの円安けん制発言などもあり、介入に対する警戒感は高まっている。昨日米10年債利回りが大きく上昇する中、ドルインデックスは上昇したもののドル円の値幅は限定的ではあった。当面は上値の重い展開になりそうだ。

【本日の予定】

(アジア) 10月 NZ ﾋﾞｼﾞﾈｽNZ製造業PMI
(アジア) 10月 韓国　輸出物価指数 / 輸入物価指数
(アジア) 3Q 中国　経常収支(速)
(欧州) 10月 ｽｲｽ　生産者輸入価格
(欧州) 10月 仏　CPI(確)
(欧州) 10月 西　CPI(確)
(欧州) 3Q ﾕｰﾛ圏　GDP
(欧州) 3Q ﾕｰﾛ圏　雇用(速)
(欧州) 9月 ﾕｰﾛ圏　貿易収支
(欧州) 9月 伊　貿易収支
(米国) 10月 PPI
(米国) ﾃﾞｲﾘｰ・ｻﾝﾌﾗﾝｼｽｺ連銀総裁講演

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。